

様式 4

| <p style="text-align: center;">令和元年度第 4 回<br/>富士見市こども家庭福祉審議会<br/>議事録</p> |   |      |      |              |       |       |
|--|---|------|------|--------------|-------|-------|
| 日 時  | 令和 2 年 2 月 7 日 (金)  |      | 開会   | 午後 1 時 3 0 分 |       |       |
|  |   |      | 閉会   | 午後 3 時 3 0 分 |       |       |
| 場 所  | 市役所 2 階 第 1 会議室   |      |      |              |       |       |
| 出席者  | 委 員   | 矢島委員 | 宮委員  | 岩田委員         | 柳原委員  | 松本伸委員 |
|  |   | ○    | ○    | 欠            | ○     | ○     |
|  |   | 田中委員 | 高橋委員 | 細谷委員         | 成田委員  | 石川委員  |
|  |   | 欠    | 欠    | 欠            | 欠     | ○     |
|  |   | 横田委員 | 伊藤委員 | 翁川委員         | 松本由委員 | 安達委員  |
|  |   | ○    | 欠    | ○            | ○     | 欠     |
|  |   | 遠藤委員 |      |              |       |       |
|  | ○   |      |      |              |       |       |
| 事務局  | 子ども未来部長 子育て支援課長 子育て支援課副課長<br>保育課長 保育課副課長<br>みずほ学園長 子ども未来応援センター所長  |      |      |              |       |       |
| 公 開 ・<br>非 公 開   | 一部非公開 (傍聴者 1 名)   |      |      |              |       |       |
| 議 題  | 1 開 会 子育て支援課長<br>2 あいさつ 子ども未来部長<br>3 議 題<br>(1) 「第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画 (案)」に対する<br>意見募集の結果について<br>(2) 令和 2 年度特定教育・保育施設等の利用調整及び放課後児童ク<br>ラブの入室選考状況について (非公開)<br>4 事務連絡<br>5 閉 会 |      |      |              |       |       |

## 議 事 内 容

< 議 事 >

### (1) 「第二期富士見市子ども・子育て支援事業計画（案）」に対する意見募集の結果について

～事務局より資料1、資料2に基づき説明～

【会 長】意見募集の結果について25項目が挙がっています。ぜひ文言等をしっかりとご理解いただいた上で進めていきたいと思っておりますので、資料内容確認の時間を取ります。

——資料の確認（約10分）——

【会 長】よろしいでしょうか。気になる項目があれば挙げていただき、皆様からご意見をお願いします。

【委 員】非常に良いご意見が多く感銘しております。子育て支援センターについてですが、世田谷区の対応がとても良いと感じ、富士見市でも取り入れていただきたいというご意見だと思います。しかしそれに対する回答が杓子定規で、具体的な事は書かれておらず、結局やるのかやらないのかわからない。「環境づくりに努めてまいります」とはお役所言葉であり、スペースの問題もありますがこの回答は寂しいと感じます。

【事務局】ご意見をいただいた内容で、現在進行しているものもあれば、これから計画策定をしなければならないものもあります。今の時点ではこのような回答となりますが、ご理解いただければと思います。

【事務局】補足します。前段の子育て支援センターのプレイルームについては自由に入りができ、赤ちゃんから2、3歳くらいの子どもまで混在しています。それを月齢・年齢で分けて使うという事と思います。

スペースを分けて使う考え方も一つだとは思いますが、色々な年齢の子ども達と同じスペースで過ごす事を大事にしたいと考えています。0歳の子を持つ親からすると3歳の子がすごく大きく見えますが、いずれはうちの子もこのように成長するというのを見てもらいたいです。お父さんお母さんにも色々な年齢の子ども達と接してその違いを感じ取ってもらいたいです。気持ちがあり、プレイルームを月齢ごとや時間帯等で分ける予定はありません。その代わりに、はいはい期、よちよち期向けの授業もあるのでそちらも利用していただきたいです。

保育所でも異年齢での活動も大事にしていますし、小さいうちから色々な年齢の子達と遊ぶのは子どもの経験になるし、親の経験にもなると思います。ご意見を踏まえつつさらに改善できる所はしていきたいと考えておりますが、この時点で具体的な改善策があったわけではなく、このような回答の表現になりました。

また後段の産後ケアについては、世田谷区との財政規模の違いもあり、それなりに専門職の配置も必要ですので、こちらは中長期的な課題として考えていくものかと思っております。

【会 長】具体的に言えない事もたくさんあると思いますが、ご意見をくださった方だけでなくこれを読んだ方に、しっかり取り組んでいる事が伝わればという事だと思います。

【委 員】低月齢の子を大きい子と遊ばせるのは怖い、という意見はその通りだと思います。そういった心配のないスペースを作るとというのが世田谷区だと思いますが、別室ではなく同じスペースを少しだけ分けて遊ばせるというイメージで、そういう所でも上の年齢の子達を見られると思います。意見を十分踏まえた上での回答だと思いますのでその点は理解しますが、この回答案

では定型文だと感じてしまうので、同じ内容でもそうでない表現にしたいです。

【委員】母子保健推進員の活動として生後2～3ヶ月の子どもがいる家庭への全戸訪問を目指して活動しています。お母さん達の不安を取り除くためお話を聞いたりする中で、子育て支援センターの話も必ず伝えるようにしています。センターは1箇所ではなく保育園の中や色々な場所にあり、そのご家庭の徒歩圏内にある所も紹介しており、そこにいくと保育士さんに何でも相談できると伝えてあります。センターによってはこの週の午前中は0歳児中心というような時間を設けているところもあり、そういった話もしています。今後より徹底するよう推進員の方に話をしたいと思います。

【会長】よろしくお願ひします。委員の意見としては表現の仕方について工夫してほしいという事だと思いますので、事務局にご検討いただきたいと思ひます。他の項目についてはいかがでしょうか。

【委員】全ての項目について、委員がおっしゃったように具体的な対応策が書いていないと感じます。配慮してまいります、努めてまいります、貴重な意見として承ります、ただだと市民の方は納得されないのではないのでしょうか。

【事務局】今回ご意見を募ったところ、この計画案に対する指摘というよりも、子育て全般についてのもものが多くございました。それぞれの計画に則ったものではなく、本来ここで回答して良いものか迷うところもありましたが、広く貴重なご意見をいただいた事に対してお答えする上で、今の段階ではこういう回答しかできないものもあり、具体的に答えられるところはそういった記載になっているかと思ひます。この計画の本旨として答えられるものと、別の場所、例えばHP等で説明が必要なものが混ざっている状態であり、具体的な事業について説明していない箇所もござひますがご理解いただければと思ひます。

【委員】各項目に対して、ご案内を一番最後に記載すると良いのではと思ひます。例えば一時預かり保育について「生後5～6ヶ月頃から利用できる場所があつてもよいのでは」という意見に対して、実施する保育施設について詳しくはここで聞けますというような案内があるとより丁寧な回答になると思ひました。

【事務局】パブリックコメントのご意見に対する回答となるので、こういう事業についてはこちらで提案してくださいというような表現はできないかもしれません。趣旨は計画の内容についてこのようにしてはどうかというご意見ですので、それに対しての見解を述べる形にはなります。この計画以外のご質問も多かったので、違う機会であつた計画もあり施策もあるというPRができるよう努力をしたいと考えております。

【副会長】子育てについての情報を集めようと思つると、やはり広報ふじみやHP、そういったものに限られます。情報発信の方法が不足しているために、子育て支援センターの事も母子保健推進員の訪問があつて初めて知るんだと思ひます。0～2歳のお子さんをお持ちの方は色々と情報を集めようと思ひますので、情報発信の方法をしっかりと考えて行ふ必要があると思ひます。

【事務局】子ども未来応援センターの方で案内しておりますが、子育て応援モバイルサイト『スマイルなび』に登録していただければ、年齢ごとにメールが届いたり行事のお知らせを行つております。要所要所で妊娠届けの時、また保育園・幼稚園、小学校等色々なところで情報発信について紹介しております。

【委員】要所要所でお伝えする事は大事だと思います。パブリックコメントは市民に公募しているものですが、実際にご意見をくださったのは7名の方で

した。その貴重な7名の方に対して寄り添った回答をしないと、次回から意見をしなくなってしまうと思います。情報発信についての意見に対しても、「情報発信に取り組んでまいります」ではなく、例えば「こういったツールをご利用ください」と回答すれば、この方は納得されると思います。他の項目についても、「ここまではこのように進めておりますが、あとについてはこのように計画をしたいと思います」だとか、「ここについてはここをご覧ください」というような書き方をすれば納得されるのではないのでしょうか。

【会 長】情報発信について、発信の方法をどうするかという事は市民の方にご理解いただくベースになると思いますので、ぜひご検討ください。その他にございますか。

【委 員】計画案の3ページにパブリックコメントの実施について書かれていますが、正本でもこのように表記されるのでしょうか。先ほどのご意見と回答を全て載せるのは難しいと思いますが、何かお考えはありますか。これだけただやりました、としか読み取れないかと思います。

【事務局】計画上ではこのような表記になります。いただいたご意見と回答についてはHP上に掲載いたします。

【委 員】いただいたご意見についての回答はHPで見られるという事については、計画に記載されるのでしょうか。初見でこの計画を見た時に、どのような意見があり、どのように回答したのかがわからないので、それを調べるためのツールが書いてあると良いと思います。

【事務局】そのように検討させていただきます。

【会 長】その他に意見はございますか。

【副会長】単純な質問ですが、パブリックコメントでいただいた意見に対する回答はするということですね。

【事務局】個々にではなく、まとめたものを公表する事を以って回答いたします。

【会 長】その他に意見がなければ、ご提案いただいた表現の修正を図ったうえで、対応いただくということをお願いします。

## **(2) 令和2年度特定教育・保育施設等の利用調整及び放課後児童クラブ の入室選考状況について (非公開)**

### 4. 事務連絡

### 5. 閉 会 副会長